

※注意:ストレート合格必勝コース(2A)については、別紙の「2S 2級建築士設計製図コース」の日程表もあわせてご覧下さい。

■学科試験の数学【通学映像】随時視聴可

学科本試験全般に必要な計算の基礎知識を確認する。

単位	日程	内容
1 1	- 4時間	正の数・負の数/計算の法則/分数/方程式/比例・反比例/比/三角比/計算を含む出題例

■建築施工実務講座【通学映像&e講義】随時視聴可

建築現場映像により視覚的にイメージでき、工事の流れ・手順・専門用語を理解しやすくする。

単位	日程	内容
2 1	- 5時間	①鉄骨建物はこうしてできる-工事の流れ- ②土・山留め工事編 ③場所打ちコンクリート杭工事編 ④鉄筋工事編 ⑤型枠工事編 ⑥コンクリート工事編 ⑦家はこうしてできる-木造軸組工法- 特別編1 工事の流れ-共同住宅(RC造)ができるまで- 特別編2 工事の流れ-事務所、専用住宅(RC造)ができるまで-

■合格必勝ガイダンス／

エントリー・学科要点攻略講座、年明け開講までの学習ポイントと教材を活用した具体的な学習方法を理解し、実践できるようにする。

エントリー講座(必修項目習得講座)【通学映像&e講義】随時視聴可／

エントリー講座では各科目の学習の土台として必要となる基礎知識や計算方法を学習する。

新傾向講座【通学映像&e講義】

新傾向講座では、独学では難しい、国の施策や法改正からの新規項目について学習する。

単位	日程(令和5年) 4回 21時間	内容
3 1	11/5(日) 10/25(水) 10:00～16:00	合格必勝ガイダンス／ 学科Ⅰ(建築計画)①気候/空気 ②熱/光 ③空調設備/給水設備/排水設備
4 2	11/12(日) 11/8(水) 10:00～17:00	新傾向講座(①持続可能な社会のための建築・都市)／ 学科Ⅳ(建築施工)①学科Ⅳの概要/施工計画/管理計画/仮設工事 ②鉄筋工事 ③型枠工事/コンクリート工事
5 3	11/19(日) 11/15(水) 10:00～16:40	新傾向講座(②建設業を取り巻く環境)／ 学科Ⅱ(建築法規)①序章/用語の定義 ②確認申請/面積・高さ等の算定/天井高/階段 ③建蔽率/容積率/建築士法
6 4	11/26(日) 11/22(水) 10:00～16:30	新傾向講座(③最新の法改正による環境の整備)／ 学科Ⅲ(建築構造)①学科Ⅲの概要/力 ②力の合成と分解/力のつり合い/構造物に働く力(荷重) ③反力

■学科要点攻略講座

【通学映像&e講義】

差のつきやすい学科Ⅱ(建築法規)・学科Ⅲ(建築構造)に絞って重要基本項目の問題演習を通して、早期に理解を図る。

それにより、学科講座での理解度と知識の定着度を格段に向上させることができる。

単位	日程(令和5年) 4回 18時間	内容(●講義科目の順番は、教室により異なる場合があります。各教室にご確認下さい。)
7 1	12/3(日) 11/29(水) 10:00～15:00	【法令集攻略講座①】法令集の有効な使い方/用語の定義/確認申請/一般構造(天井高)
8 2	12/10(日) 12/6(水) 10:00～15:00	【法令集攻略講座②】内装制限/構造強度/避難施設等/建蔽率/容積率
9 3	12/17(日) 12/13(水) 10:00～15:00	【構造力学攻略講座①】反力
10 4	12/24(日) 12/20(水) 10:00～15:00	【構造力学攻略講座②】応力

学科講座は次ページに掲載しています。→

■学科講座【ライブ／通学映像】 講義 学科Ⅰ(建築計画)・Ⅳ(建築施工)各4回、学科Ⅱ(建築法規)・Ⅲ(建築構造)各5回 計18回・模擬試験4回・ラストパート問題2単位
 ・インプット期:講義18回・模擬試験(1)・(2) 本試験レベルに対応するインプット学習を行う。繰り返し学習とテストでの確認により記憶を定着させていく。
 2回の模擬試験により、早期に弱点を明確にし、学習方法の修正も行い、インプットと知識の定着の効率を向上させる。
 ・アウトプット期:模擬試験(3)・総合模擬試験にて全範囲履修した上での得点力を確認。弱点項目を洗い出し、優先して学習することで効率的に得点力を向上させる。
 科目毎のラストパート問題解答と解説受講によっても基礎の確認と応用力の強化を図る。

単位		日程(令和6年) 23回 118時間		内容(●各模擬試験・ラストパート問題を除き、講義科目の順番は、教室により異なります。各教室にご確認下さい。)	
イン プ ッ ト 期	11	1	1/14(日) 1/10(水)	10:00～15:00	開講ガイダンス (エントリー講座、学科要点攻略講座の基礎的知識をテストで確認する。本講座での学習方法を予習の仕方から学ぶ。)
	12	2	1/21(日) 1/17(水)	10:00～17:30	講義1回目(構造1) 反力/応力/地盤・基礎 +演習テストで出題:木材部位部材／その他の建築材料
	13	3	1/28(日) 1/24(水)	10:00～17:30	講義2回目(構造2) トラス/荷重・外力/構造計画 +演習テストで出題:木造部位部材/その他の建築材料
	14	4	2/4(日) 1/31(水)	10:00～17:30	講義3回目(計画1) 気候・空気/熱 +演習テストで出題:建築史(日本建築史)
	15	5	2/11(日) 2/7(水)	10:00～17:30	講義4回目(計画2) 光/音/空気調和設備 +演習テストで出題:建築史(西洋建築史)
	16	6	2/18(日) 2/14(水)	10:00～17:30	講義5回目(法規1) 用語の定義/確認申請・建築手続/面積・高さ等の算定/建築士法
	17	7	2/25(日) 2/21(水)	10:00～17:30	講義6回目(法規2) 用途地域/敷地等と道路/建蔽率/容積率/都市計画法
	18	8	3/3(日) 2/28(水)	10:00～17:30	講義7回目(施工1) 契約/施工計画/管理計画/仮設工事/地盤・土工事・基礎
	19	9	3/10(日) 3/6(水)	10:00～17:30	講義8回目(施工2) 鉄筋工事/型枠工事/コンクリート工事/コンクリートブロック工事
	20	10	3/17(日) 3/13(水)	9:00～19:30	模擬試験(1)(中間効果測定) (ここまでの履修範囲出題で中間効果測定を行う。早期に弱点を明確にし、学習の仕方を検証して学習方法の修正を行う)
	21	11	3/24(日) 3/20(水)	10:00～17:30	講義9回目(構造3) 断面の性質/座屈/木造 +演習テストで出題:その他の建築材料
	22	12	3/31(日) 3/27(水)	10:00～17:30	講義10回目(構造4) 応力/断面の性質/応力度/鉄筋コンクリート造 +演習テストで出題:木造部位部材/その他の建築材料
	23	13	4/7(日) 4/3(水)	10:00～17:30	講義11回目(法規3) 高さ制限/日影規制/耐火・防火/防火地域・準防火地域/高齢者・障害者等移動等円滑化促進法/住宅品質確保法/特定住宅瑕疵担保履行法/長期優良住宅普及促進法
	24	14	4/14(日) 4/10(水)	10:00～17:30	講義12回目(法規4) 一般構造/防火区画/避難施設等/その他の関係法令
	25	15	4/21(日) 4/17(水)	10:00～17:30	講義13回目(計画3) 給水設備/排水・衛生設備/色彩/電気・照明設備/消火・防災設備/環境・省エネルギー +演習テストで出題:建築史(近代建築史)
	26	16	4/28(日) 4/24(水)	9:00～19:30	模擬試験(2) (本試験レベルの模試で学習成果を確認。模試(1)での反省点が克服できたか検証。GW期間で十分に復習・見直しを行う)
	27	17	5/5(日) 5/1(水)	10:00～17:30	講義14回目(計画4) 住宅建築/商業建築/文化施設/教育施設/医療・福祉施設/各部計画/都市計画 +演習テストで出題:建築史(近代建築史)
	28	18	5/12(日) 5/8(水)	10:00～17:30	講義15回目(施工3) 鉄骨工事/ALC/パネル工事/木工事/防水工事/屋根工事/左官工事
	29	19	5/19(日) 5/15(水)	10:00～17:30	講義16回目(施工4) タイル・石工事/塗装工事/建具・ガラス工事/内装工事/改修工事/設備工事/施工機械・器具/測量/積算・見積
	30	20	5/26(日) 5/22(水)	10:00～17:30	講義17回目(法規5) 構造計算・構造強度/内装制限/雑則・その他の規定/耐震改修促進法/その他の関係法令
	31	21	6/2(日) 5/29(水)	10:00～17:30	講義18回目(構造5) 壁構造/鉄骨造/その他の構造等/その他の建築材料/断面の性質/座屈 +演習テストで出題:木造部位部材
ア ウ ッ ト プ ッ ト 期	32	22	6/9(日) 6/5(水)	9:00～19:30	模擬試験(3) (模試結果を踏まえて、直前期に優先して学習するべき項目・内容を明確にして、得点力アップの学習を進める)
	33	23	6/16(日) 6/12(水)	10:00～14:40	ラストパート問題解答とまとめ解説(建築計画・建築法規)(基礎から応用までの幅広い出題内容)
	34	24		15:25～19:00	ラストパート問題解答とまとめ解説(建築構造・建築施工)(基礎から応用までの幅広い出題内容)
	35	25	6/23(日) 6/19(水)	9:00～19:30	総合模擬試験 (これまでの学習の成果を確認し、最終調整を図る。学習優先順位を明確にして、残り時間で効率よく学習を進める)

●教育訓練給付制度対象の訓練時間は118時間です。 ●講義科目の順番は、教室により、異なる場合があります。

7/7(日)	学科本試験(予定)
--------	-----------

●試験制度の変更、講座内容強化などにより、講座日程および学習する内容・カリキュラムについては、変更となる場合があります。

令和6年度 2級建築士設計製図講座

7月7日 学科試験（予定）

【2級建築士設計製図講座】

■本試験課題対策講座 総合

（スタートの段階で）当年度発表用途を切り口に、国（社会）が求めている出題ポイントを押さえる
 今まで習得してきた知識（計画・法規・構造・設備・環境）を当年度課題に置き換え、早々にスタート
 初期段階からの本試験レベル（以上）課題を実施し、早期に合格レベルに仕上げていく
当年度課題と計画・法規・構造・設備・環境の関係を理解して各種図面を正しく丁寧に描く

単位	日程		時間	内容
1	7/14（日）	7/17（水）	10：00～19：00	当年度課題対策講座① ≪本試験シミュレーション①≫ 当年度課題用途に即した「建築計画」と「建築法規」を習得 当年度課題用途の建築計画と建築法規を図面（特に平面図）や計画の要点で表現する
2	7/21（日）	7/24（水）	10：00～19：00	当年度課題対策講座② ≪本試験シミュレーション②≫ 当年度課題用途に即した「建築構造」を習得 当年度課題用途の建築構造を図面（特に伏図）や計画の要点で表現する
3	7/28（日）	7/31（水）	10：00～19：00	当年度課題対策講座③ ≪本試験シミュレーション③≫ 当年度課題用途に即した「建築設備」と「環境負荷低減手法」を習得 当年度課題用途の建築設備と環境負荷関連について図面（矩計図等）や計画の要点で表現する／当年度課題用途のプランニングトレーニング③

※講座の内容は、カリキュラム強化のために変更する場合がございます。

■本試験課題対策講座 まとめと応用

本試験シミュレーションを繰り返し、総合力（計画・環境・法規・構造）を確認、個々に修正をかける
 実務レベルでのプロセスを意識し、課題の読み取り～チェックまでの一連の行動をチェックする事により「ミスをゼロ」にする
 ランクⅠ以上の図面を3時間＋プレゼン力のある計画の要点を30分で完成させる

4	8/4（日）	8/7（水）	10：00～19：00	当年度課題対策講座④ ≪本試験シミュレーション④≫ 本試験レベル（以上）の課題で、到達度チェック ※全国统一 到達度確認模試 → 計画・法規・構造・設備・環境を踏まえた総合力チェック プランニングのチェック・修正までを習得してエスキス完成①
5	8/11（日）	8/14（水）	10：00～19：00	当年度課題対策講座⑤ ≪本試験シミュレーション⑤≫ 本試験レベル（以上）の課題で「ミスをゼロ」にする 今の計画・法規・構造・設備・環境を建築物に反映させた課題② プランニングのチェック・修正までを習得してエスキス完成②
6	8/18（日）	8/21（水）	10：00～20：00	当年度課題実戦講座① 模擬試験 1 ≪本試験シミュレーション⑥≫ 本試験レベル（以上）の課題で「合格を確実」にする ※全国统一 模擬試験① → エスキス・作図・要点記述スキルの完全仕上げ 本番試験を見据えた時間管理（様々な要因等に対しても戦略的に対応）

※講座の内容は、カリキュラム強化のために変更する場合がございます。

■本試験課題対策講座 完全合格対策

本試験レベル（以上）の課題で「競争試験」での「合格レベル上位」を確実にする
 本試験シミュレーションを繰り返し、あらゆる「ミスを洗い出し」、「ミスをゼロ」にするルーティンを体得する
 たれが見ても合格すると判断させる図面・計画の要点を完成させる

7	8/25（日）	8/28（水）	10：00～19：00	当年度課題実戦講座② ≪本試験シミュレーション⑦≫ 本試験レベル（以上）の課題で 「競争試験の更なる上位」を目指す 誰が見ても合格すると判断される図面・計画の要点の完成
8	9/1（日）	9/4（水）	10：00～20：00	当年度課題実戦講座③ 模擬試験 2 ≪本試験シミュレーション⑧≫ 本試験レベル（以上）の課題で 「競争試験の更なる上位」に到達 ※全国统一 模擬試験② → エスキス・作図・要点記述スキルの最終確認 誰が見ても合格すると判断される図面・計画の要点の完成
9	9/8（日）	9/11（水）	10：00～19：00	当年度課題実戦講座④ ≪絶対合格に向けた最終確認≫ 今まで実施してきたシミュレーションの最終確認と、行動レベルでの最終チェック 今までに洗い出されてきた要因の再確認、及び「ミスの最終点検」

※講座の内容は、カリキュラム強化のために変更する場合がございます。

9月15日 設計製図試験(予定)

■試験終了講座

単位	日程		時間	内容
－	9/18（水）	9/22（日）	13：00～19：00	復元図面採点会

注）日程・カリキュラムの詳細については、受講生状況を踏まえ変更する場合がございます。